倉敷の老舗

特集2

市内には、激動の時代変遷の中で、さまざまな困難を乗り越えながら、長年にわたり家業の理念を堅実に守り、伝統の産業を継承してきた企業が数多くあります。市では、100年以上市内に主たる事務所を置き、市の経済発展に貢献している企業を老舗企業とし、「倉敷の老舗」として顕彰しています。

今年度は、大正9年以前に創業した4社へ、これまでの功績をたたえるとともに地域経済への貢献に感謝の意を込めて、感謝状を贈呈しました。

問本庁商工課くらしき地域資源推進室☎426-3406

※写真は、撮影時のみマスクを外しています。

有和紙店（ありわかみてん）

【所在地】玉島阿賀崎3-2-8
【創業年】大正7年（1918年）
【代表者】有和智範
【事業内容】▶創業時…紙・文具卸売　▶現在…紙・文具・事務用品販売

▲代表の智範さん（右）と4代目の良訓さん（左）

大正7年（1918年）、小学校の教師をしていた有和源一が備中地区で紙類・国産文具の卸売商の先駆けとして創業。店舗は市立玉島小学校の旧・正門の真向かいに位置し、子どもたちや近所の人々の行きつけの文具店となりました。当時は学校や近隣の企業に事務用品を納品するため、自転車に荷車を付けて配達に出掛けていました。戦時中も許可を受け、営業を継続していました。

第2次ベビーブーム期の昭和53年～54年（1978年～79年）、児童・生徒数がピークに達したことを背景に店舗を拡張し、現在の広さになりました。3代目・智範さんの時代となり、現在は、主力を定番商品に絞り、店舗にはいつの時代にも必要とされる品を置いています。また、主に官公庁・学校などに、紙・文具の他、事務用品・機器などを配達しています。

これからもまちの文具店として、お客さまの要望に応えられるよう迅速な対応を心掛けるとともに、文具一筋に、「欲しいものが、お店に行けば手に入る」という信頼を守りながら、地域を盛り立てていきます。

赤澤屋㈱

【所在地】玉島阿賀崎1-4-11
【創業年】大正9年（1920年）
【代表者】狩野良弘
【事業内容】▶創業時…石油・食用油販売　▶現在…石油販売

▲同社のガソリンスタンド1号店

▶本社前に立つ吉川会長

大正9年（1920年）、初代・赤澤寛一と吉川彌一が創業。玉島の港に届く石油や食用油を地域の各所へ運ぶとともに、港に入る船舶への燃料供給をしていました。終戦後には石油配給公団の指定店となり、岡山県西部の配給業務を担いました。昭和33年（1958年）に法人化し、昭和36年（1961年）にはガソリンスタンド1号店を現本社近くに開店。高度経済成長期には水島コンビナートを中心に事業を広め、現在は、3代目・吉川一之さん（現会長）と4代目・狩野良弘さんの下、岡山県内18店・広島県内4店のガソリンスタンドを運営。また、水島港に3隻の燃料給油船を保有し、船舶への燃料・潤滑油の補給作業も行っており、地域の人々の生活と事業を支えています。そして、世界的に新たなエネルギーが注目される中、現状にとどまらず経営の多角化なども進めています。

これからも、地域のインフラとしての強みを生かしながら車に関わるサービスを提供することで、これまで同様、地域の発展をサポートしていきます。

㈱リンケージ藤波（ふじなみ）

【所在地】加須山881-2
【創業年】大正9年（1920年）
【代表者】藤波安勇
【事業内容】▶創業時…歯科器材卸売　▶現在…歯科器材卸売、セミナー・講演会の企画・開催

▲「ハッピー歯科クリニック」のマイクロスコープと藤波会長（右）

▲歯科衛生士を対象にしたセミナー

大正9年（1920年）、初代・藤波熊太郎が歯科器材卸売商として創業。以来、歯科用品卸売一筋に地域と共に発展してきました。現会長（安勇さん）が3代目の社長に就任した翌年の平成5年（1993年）には、経営理念である「信頼の輪を共に創造する」という意味を込めて「㈱リンケージ藤波」へと社名変更しました。そして平成16年（2004年）、歯科医院のモデルとして、歯科医師の長男・正裕さんが経営する「ハッピー歯科クリニック」を開設しました。

現会長は30年以上前から、歯科業界全体のスキルアップを考え、積極的にセミナー・講演会を企画・開催することで、取引先の人材育成に力を注いでおり、現在では全国から受講者が集まっています。さらに、JR倉敷駅北側に研修センターを建築中です。

これからも最新の歯科器材や情報を提供することで歯科医療の発展に貢献し、歯科医院を通じて患者さんのお口の健康回復・維持に役立つことを使命とし、地域と共に信頼の輪を創造していきます。

“倉敷ならでは”の魅力を磨き伝えていきます

市では、「老舗企業」をはじめ、農林水産品・工芸品などの「特産品」、観光名所や文化などの「魅（み）どころ」を“くらしき地域資源”と位置付け、倉敷・児島・玉島・つくぼ・真備船穂の5商工団体と市で構成する「くらしき地域資源活性化協議会」で、くらしき地域資源の発掘調査を進めています。

また、老舗企業・特産品・魅どころを、ポータルサイトや冊子で紹介するなど、倉敷ならではの魅力を磨き、伝えていくための取り組みを行っています。

ポータルサイト「くらしき地域資源ミュージアム」
https://www.kurashiki-shigen.jp/
老舗・特産品・魅どころBOOKを閲覧できます。

◆老舗企業特設サイト「老舗未来。」

老舗企業の魅力を若い世代の人たちに知ってもらうため、「倉敷の老舗」で働く人たちが、仕事への誇りや喜び、老舗企業ならではの悩み、今後の新たな試みなどについて語ります。

未来に向かって挑戦を続ける老舗企業の姿を、ぜひ見てください。

◆市内の老舗企業を教えてください

大正10年（1921年）以前に創業したと思われる企業の情報を提供してください。詳しくは、問い合わせを。

問本庁商工課くらしき地域資源推進室☎426-3406

老舗企業特設サイト「老舗未来。」
https://www.kurashiki-shigen.jp/shinise/